

Passages

経営学部 Interactive Info

2005.Vol.5

知の創造と活用

資格取得が、未来を創るカギになる!!

豊平シンクタンクの内側

経営学部では、こんな資格にチャレンジできる!

灯台下暗し経営学講座 005

100円ショップはなぜ儲かるのか?

Campus NEWS

～経営学部からのお知らせ～

ニトリ寄附講座開講

オープンキャンパス開催

企業研修スタート

公開講座のお知らせ

「なんでも100円」がミン?



「100円ショップはなぜ儲かるのか？」みなさんはこのことについて考えたことはありますか。大量生産によるコストダウンなど、様々な答えが考えられますが、実は100円ショップは安くはないという答えはどうでしょうか。僕が体験したエピソードを一つ御紹介しましょう。僕はある時、分度器(小学校の時に使った角度を図る半円の定規のこと)を100円ショップに買いに行きましたが品切れで、買うことが出来ませんでした。そこで、しぶしぶ町の文房具屋さんについて買ってみると、なんと60円で買うことが出来ました。ということは、おそらく仕入値は30円か40円ほどでしょう。つまり、分度器を100円で売ると、その場合、粗利が60～70円も出ることになります。これはすごい儲けです。

ただ、すべての商品が割高なわけではありません。確かに多くの商品にはお買得感があります。それでは、なぜ儲かるのでしょうか。例えば、100円ショップでは、一人用の土鍋も売っていますが、この土鍋は明らかに赤字覚悟で販売しています。おそらく原価は250～300円近くするでしょう。しかし、土鍋だけを買って帰る人は少ないのです。たいていは、レンゲや取り皿、コースターなどの周辺道具も一緒に買っていきます。ここがミソです。レンゲや小皿の原価はおそらく30～40円でしょう。つまり、これらの品物を一緒に買ってもらうことで、100円ショップはトータルとして利益を出しています。このような販売手法は、一種の抱き合わせ販売とも言えるかもしれません。

このように100円ショップでは、一見すべてのものが安いと思わせる心理作戦と、抱き合わせ販売とを上手く組み合わせて儲けています。ただ、これらの手法は、なにも100円ショップに限ったものではありません。日本のホームセンターやアメリカのウォルマートなどの巨大流通業にも共通してみられる手法です。目玉商品を見て、(たとえ、その商品単体では赤字だったとしても)「この店は安い」という印象をお客に植え付ければ、もう勝ったも当然です。お客はその目玉商品以外にも、様々な商品を買って帰ってくるからです。このように、いつ世の中にも、様々な「稼ぐ仕組み」を考え付く人がいると同時に、それに見事に引っ掛かる我々(消費者)もいます。この化かし合いこそが、経済(経営)活動のエッセンスの一つなのかもしれません。

100円ショップはなぜ儲かるのか?

文責: 森永 泰史
経営学部専任講師
(製品開発論)



Campus News ~経営学部からのお知らせ~

ニトリ寄附講座開講

経営学部、経営学研究科によるニトリ寄附講座「流通・サービスを科学する」の前期日程が4月22日から開講しました。この講座は、株式会社ニトリからの寄附により、流通業・サービス業を科学的に把握・分析し、次世代を担う企業家や高度職業人の育成を図ることを目的とし、今後5年間の予定で本学経営学部、経営学研究科で開講されるものです。社会科学系の寄附講座としては、道内の私立大学では初めての試みであり、また流通をテーマにした講座は、全国でも例を見ないユニークなものです。一般市民の希望者を対象にした聴講の予約受付に問い合わせが殺到するなど、学内だけでなく、学外でも大きな反響を呼んでいます。

第一回目の講師は株式会社インファーマーズの大谷喜一代取締役社長で、「M & Aに対する考え方」と題し、起業のことからはじまり、他社の買収を通じた成長・発展の経緯、ドラッグストアのアイズ戦略の意図などが語られました。当日は約270名が参加し、真剣なまなざしでメモを取る姿が見受けられました。また、講義終了後には、活発な質疑応答が交わされました。

なお後期日程では、「ビジネス・プロフェッショナル講座」をテーマとして講義が行われます。業界並びに学会を代表する専門家や研究者を講師に招き、科学的に流通業・サービス業をとらえ、業務遂行や意志決定に活用する理論・手法の講義や、ケーススタディなどの講義が行われます。主な講師としては、学習院院長・田島義博氏、東京大学名誉教授・林周二氏などをお招きする予定です。

企業研修スタート

企業研修とは、1・2年次に学んだ専門科目や語学の知識を実際の企業においてより実践的・具体的なものにし、課題探求能力に優れた有用な人材の育成を目的としたものです。通常のインターンシップとは異なり、研修先と事前に策定した独自のプログラムに従って研修を行う他、事前、事後の指導に多くの時間を割くことで、実践での経験をより実りあるものにすることを目指しています。

現在、当科目を履修した学生には、夏休みの実地研修に向けて、毎週土曜日に事前指導の授業が行われています。

オープンキャンパス開催

8月6日(土)、10月1日(土)に、オープンキャンパスが開催されます。経営学部では以下のような独自の企画を行う予定です。

(1) 模擬講義

北海学園大学経営学部では、情報、心理、英語そして経営学専門科目が独自に網羅された先進的な教育が行われています。経営学部の創設に合わせて新たに建てられ、最新の講義設備・マルチメディア環境が整った7号館での模擬講義を通じて、経営学部独自の特徴を体験できます。

◎講義スケジュール

13:35～13:45 学部全体の説明
13:45～14:05 経営学模擬講義
14:05～14:25 経営学(または会計)模擬講義
14:25～14:45 学生生活の紹介
(以上、D20 番教室)

移動

15:00～15:20 総合実践英語模擬講義
15:20～15:40 情報科目模擬講義
(以上、コンピュータ実習室E)

移動

15:45～16:05 心理学模擬講義
16:05～16:15 学部の説明
(以上、行動科学実験室I)

(2) 個別相談会

13:00～17:00で実施します。会場は未定です。

公開講座のお知らせ

本年度は、心理学関係の教員スタッフを中心に、下記のようなテーマと日程で行われます。

テーマ 『ヒューマンエラー～信じられないミスはなぜ起こるのか?～(仮題)』

日程 ◎10月8日(土) ◎15日(土) ◎22日(土) ◎29日(土)

◎11月5日(土)

時間 ◎10時30分～12時(80分講義、質問時間10分)

場所 ◎北海学園大学7号館D31 番教室

お問い合わせ先 〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 北海学園大学経営学部事務局
TEL:011-841-1161(代) FAX:011-824-7729 E-Mail:admin-ba@ba.hokkai-s-u.ac.jp

詳しくは経営学部ホームページで
<http://www.ba.hokkai-s-u.ac.jp/ba/>

Passages: 経営学部 Interactive Info

大学生生活は、多くの通過点(Passage)を乗り越えながら、人生における重要な一節(Passage)となるものです。

Passageは、経営学部生のさまざまな学習経験を支え、教員・学生の相互対話を促す窓という意味を込めたものです。



資格取得が、未来を創るカギになる!!

レクチャー：総論

資格取得と就職活動の心構え

■ 石井 耕 Kou Ishii
教授・就職部長 「企業行動論」担当



就職活動についての、基本的な心構えを書いておきたいと思います。

第一に、自分に自信をもって就職活動に取り組んでほしいということ。特に民間企業においては、やはり面接が決め手となりますが、そこでは自分をアピールすることが重要です。また、就職活動は、企業が学生を選んでいるだけではなく、学生も企業を選んでいるのです。対等の立場にあるというつもりで、正々堂々と対応して下さい。決して「めげない」ことです。一生に一回しか新卒就職の機会はないのです。

第二に、全国に目を向けてもらいたいということです。久しぶりに日本経済は回復しています。定年退職者の増加もあって、2006年4月の企業の採用予定数は、前年比25%程度の増加です。間口が広まっています。しかし、残念ながら北海道の経済は十分には回復していません。公共事業依存体質もあって、冷え込んだままです。従って、北海道企業の採用予定数は、全国ほど増加していません。そのような状況をふまえて、ぜひ全国の企業を視野にいれた就職活動を行って下さい。具体的な話になりますが、ご両親から借金をしてでも、東京などの企業の面接に出かけて、機会をつかんで下さい。

第三に、十分な準備をしてほしいということです。公務員試験の勉強はもちろんですが、民間企業志望の学生にも必要な準備はたくさんあります。インターネットへのアクセスの確保、「企業研究」のための情報収集と分析、自分の志望動機の明確化（あまり狭く絞らないこと）などです。

Pick Up

就職部で実施される就職活動の支援プログラム

(1) 公務員試験受験対策

学内で、2年後期から3年まで、有料公務員講座などを実施しています。憲法・民法・経済原論などの専門科目や、一般知識・一般知能について、数多くの講座が実施されます。また、3～4年の試験直前期には、模擬試験を行い、レベルアップを狙います。

(2) 民間企業就職活動支援

R-CAP（職業適性試験）、先輩に聞く会、人事担当者に聞く会、業界研究ガイダンス（仕事・業界知識）、インターンシップ（2・3年対象、一部単位化）、業界研究会（2005年道内主要企業・全国大企業162社参加、平均46名参加）、就活スキルアップ講座、求人票（2005年1568社）、資格取得講座※などを実施しています。

※ 資格取得講座（2005年、有料）では、以下の内容が実施されます。この中から、自分の進路（仕事・業界）にあった資格を、計画的に取得していきましょう。

(A)ファイナンシャル・プランニング技能士3級	講座：夏休み	試験：9月4日
(B)秘書技能検定	講座：夏休み	試験：11月13日
(C)宅地建物取引主任者	講座：6～9月	試験：10月3日曜日
(D)カラーコーディネーター検定3級	講座：8～12月	試験：12月4日
(E)カラーコーディネーター検定2級	講座：10～12月	試験：12月4日
(F)販売士3級	講座：5～7月	試験：7月9日
(G)Excelマイクロソフト・オフィス・スペシャリスト	講座：夏休み	試験：別途
(H)Wordマイクロソフト・オフィス・スペシャリスト	講座：春休み	試験：別途
(I)電子化ファイリング検定B級	講座：夏休み	試験：8月下旬
(J)日商簿記検定3級	講座：9～11月	試験：11月20日
(K)日商簿記検定2級	講座：8～11月	試験：11月20日
(L)TOEICスコアアップ講座	講座：夏休み	試験：年4回

レクチャー：会計系資格

経営学の知識を活かせる簿記会計関連の資格

■ 高木 裕之 Hiroyuki Takagi
教授 「会計学概論」「財務会計」担当



ここでは、経営学部の学生に関連する代表的な簿記会計系の各種試験を挙げました。経営学部では学生から要望の多い講座や、今後社会が求める知識・技能を獲得するための講座を、就職部とタイアップしてエクステンション講座として積極的に開設していきます。

1. 国税専門官試験

あまり知られていないのですが、公務員志望の経営学部学生にとって身近な存在が国税専門官です。国家一種、二種、地方行政職などの公務員試験は法律・経済の知識が求められますが、国税専門官試験は会計に関する出題が多く、経営学部で修得した知識が非常に役に立ちます。ちなみに、国税専門官は国家公務員で、試験の受験資格は大学卒となっていますので、それなりの待遇を受けることになります。国税専門官の職場は税務署、国税局、財務省などで、現時点ではある年数を経験すると、特別試験により税理士登録への道が開かれています。

2. 公認会計士試験

公認会計士は、会計分野の資格でもっとも難関な資格試験で、通常受験までの勉強期間は3年以上要し、合格率は8%前後です。その業務内容は、企業等の財務諸表に不正・誤謬が含まれていないかをチェックし、企業の提供する会計情報に信頼性を与えることにより、株式の発行・流通など証券市場の発達に資する会計監査を行ったり、企業の株式公開支援業務、税務業務、企業のコンサルティング業務等と、会計のかかわる分野すべてにおいて公認会計士が活躍できるフィールドが存在しています。第2次試験合格後は、通常は監査法人や一般企業に勤務し、独立開業も可能な資格です。平成18年から改正され実施される公認会計士試験は、マークシート方式による短答式試験（財務会計論、管理会計論、監査論および企業法）と論文式試験（会計学、監査論、企業法、租税法および選択科目）からなり、会計学の出題・配点が他の2倍になっています。

3. 税理士試験

税理士は、税務に関する専門家として、独立した公正な立場において、納税義務者の援助をすることにより、納税義務を適正に実現し、申告納税制度の適正かつ円滑な運営を図ることを使命としています。試験に合格すると、個人で開業されるケースが多いようですが、この資格を持って金融機関、証券会社など民間企業に就職する人もいます。

受験資格は大学もしくは大学に3年以上在学しかつ一定の条件を満たすことが求められますが、経営学部に在籍する場合、一般にこの条件は満たされています。試験は、会計学（簿記論及び財務諸表論の2科目必須）と税法（所得税法、法人税法、相続税法、消費税法又は酒税法、国税徴収法、住民税又は事業税、固定資産税の9科目のうち3科目選択。ただし、所得税法又は法人税法のいずれか1科目は必ず選択。）に属する11科目について行われます。合格基準点は各科目とも満点の60パーセントです。合格科目が会計学2科目及び税法3科目の合計5科目に達したとき合格者（税理士となる資格を有する者）となります。

税理士試験は科目合格制をとっており、受験者は一度に5科目を受験する必要はなく、1科目ずつ受験してもよいことになっていますので、就職しながらも余暇を見計らって受験することができるという利点がありますが、公認会計士試験同様、難度はかなり高いです。

なお、大学院に進学し、会計関係の修士論文を作成し、それにより修士の学位を得ると、会計学のうち1科目が免除になります。

4. 簿記検定試験

以上の各種資格試験のほか、下の「その他」に挙げた資格試験の基礎知識となっているのが簿記の知識です。大学で動いている簿記検定試験に日本商工会議所主催の簿記検定があります。同検定は入門的な4級から1級までの4段階の能力検定です。1級を取得すると、税理士試験の受験資格ができます。それぞれの合格率は40%台（4級）、30%台（3級）、20%台（2級）、10%前後（1級）で、1級は難関な資格試験のひとつに挙げられています。経営学部では会計学概論で4級、簿記で3級、簿記（上級）で2級・1級の取得を目指しています。試験内容は4級および3級は商業簿記、2級は商業簿記と工業簿記、1級は商業簿記、工業簿記、会計学、原価計算からなっています。民間企業や会計事務所などでは2級を持っているかどうかひとつの採用基準になっていることが多いようです。

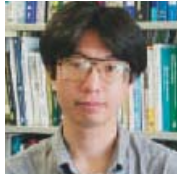
5. その他の資格試験・能力検定

簿記・会計学の知識が問われるその他の代表的な資格試験・能力検定には中小企業の経営全般を調査・診断する経営コンサルタントである中小企業診断士、金融・不動産など多くの業界で活躍が期待されるファイナンシャル・プランニング技能士などがあります。

学生の就職とその後のキャリアアップのためには資格の取得が重要なカギと考える経営学部では、学生の資格取得のためにさまざまなサポートを実施しています。Passages5号では、経営学部生がチャレンジする主な資格とサポートの内容について、「総論」「会計系」「心理系」「情報系」それぞれの立場から4人の教育スタッフがレクチャーを展開します。

レクチャー：心理系資格

「認定心理士」とは？



■鈴木 修司 Shuji Suzuki
教授 「心理学」「人間行動論」担当

心理学は面白いです。少なくとも、そんな感想をもっている大学生はいます。しかし、「大学で心理学を勉強しました。」と言うと、相手はどんな顔をしてくるのでしょうか？ ある人の話によると、実の親から「まあ、怖い・・・」、同じ大学の友達から「何、それ?」、ある大学の先生から「そんなもの認めない。」、旅行先に出会った外人さんから（小さい声で）「Careful!」、などと、いろんな反応を受けたと言います。いろいろと困った感想を抱かれる学問のようです。それは何故でしょう。たぶん、その理由は2つあります。1つは、心理学が取り上げる事柄が非常に幅広いことです（「だれでも心理学者!」というほど、いろいろな人がいろんなことを語っています）。もう1つは、イメージが漠然としていて、捉えどころがないからでしょう（本当はそうではないと、心理学のある先生が言っていたことは付け加えておきます）。

それでは、もっと簡単に説明するためにはどうしたら良いでしょう。成績証明書は文字がたくさんあって見てもらうのが大変です。それには、資格を取得するのが一番。経営学部では、日本心理学会認定の「認定心理士」資格が取得できます。これを取れば、「大学で心理学の勉強をしました」と胸を張って言うことが出来ます。しかも、文学部や教育学部といった文系学部ではありません。経営学部という社会科学系の学部で取れるのです。

御存知の通り、心理学は人間を対象とした学問です。現在、多くの日本人は企業の一員として働いています。経営学部では、まさに企業のことを勉強する場です。卒業後は企業に勤める人、起業に挑む人が大勢いるはずですが、そこでは、いろんな人に出会うことになるでしょう。そんなときに心理学が役に立つと思いませんか？ もちろん、自分ひとりで経験を積み重ね、人間のことを熟知した（自称）心理学者もいるでしょう。でも、一足はやく、（公認）心理学者から心理学を勉強すれば、おトクだと思いませんか。しかも、人間全体のことや、人間のことを知る方法まで教えてもらえるのです。さらに、経営学部で心理学も勉強しましたと言えば、相手も「えっ」と思ってくれるかもしれません。自己紹介の役に立ったり、会話のきっかけになるかもしれません。なぜなら、みんな人間のことに興味をもっている「だれでも心理学者」なのですから。

さて、世の中には、心理学の資格はたくさんあります。一番、有名なのは「臨床心理士」でしょう。これも「認定心理士」同様に学会が出している資格です。でも、これを取得するためには、特定の大学院を卒業したり、実務経験を積んだりする必要があります。とても大変なのです。経営学部でも大学院に行けば、「学校心理士」という資格を取ることが出来ます。他にも、いろんな学会や団体が「～心理士」、「～カウンセラー」という資格を出しています。ちなみに、たまに名前を聞く「スクールカウンセラー」は職名であって、資格ではありません。つまり、「黒板を消す係」みたいなものです。でも、これらの資格は全部、教員免許や医師免許のように国家資格ではありません。そのため、果たして職業に直結するののかという点では弱点を抱えています。

それじゃあ、「認定心理士」の利点はどこでしょうか。まず、最初に話をした「勉強したこと」の証明です。そして、次に「知識」そのものです。人間に関する知識、心理に関する知識です。これをもっていることは有効なはずですが（多分）。あとは、それをどのように生かすかです。それはきっと大学で勉強すること全部に当てはまります。最後にもう1つ利点があるとすれば、大学卒業で手に入るということでしょう。経営学部、特に経営情報学科の場合、卒業に向けて勉強していれば取得できるという点です（ただし、例外もあります）。現在の日本にある心理学関連の資格の中で、大学で勉強するだけで取得できる資格は「認定心理士」だけです。そのため、実利的な資格というより、基礎的な資格と考えてください。心理学を勉強して上がった最初のステージであり、将来に向けた資格なのです。

それでは最後に、「認定心理士」資格取得のための具体的なプロセスを説明しましょう。必要なことは大学生にとって、とても当たり前のことです。つまり、講義に出て、単位を取ってください。一定数の講義数をクリアすれば大丈夫です。経営学部には心理学の先生が（なんと）8人もいます。他大学の「心理学」という名前のついた学部や学科と引けを取らない陣容です。たくさん勉強できます。基礎から応用まで心理学全般の知識を身につけることが可能です。

しかし、ひとつだけ皆さんが意外に思うかもしれない科目があります。それは「実験」です。心理学は人間のコトを調べる学問です。そのときに使う方法が実験なのです。皆さんには、自分で実験をおこなってもらい、その結果をまとめ、そして、レポートの形で報告してもらいます。初めての人には大変かもしれませんが、自分で経験し、情報を収集し、まとめ上げる過程では、総合的な力が身につきます。多分、一番、勉強をした！と実感できる科目でしょう。頑張ってください。こうして、必要な単位を取得し、大学も無事卒業します。あとは日本心理学会に申請書類を提出し、所定の手続きを終えれば、無事、「認定心理士」1名の出来上がりです。

レクチャー：情報系資格

授業とも連動する IT資格取得の対策講座



■福永 厚 Atsushi Fukunaga
教授 「データ解析」「経営科学」担当

経営学部では、情報系の科目と連動させた形で、夏休みと春休みに専門業者による学部独自の情報系有料資格対策講座を開催しています。授業で習得した知識・技能を資格という形で実務能力の証にすることで、就職活動を有利にし、また休業期間を有意義に過ごしてもらう為でもあります。

経営学部の情報系カリキュラムは、1年次から段階的にコンピュータについての知識や技能を習得できるようになっています。コンピュータの技能については、パソコンのソフトで主流のMicrosoft社の文書作成ソフトWord、表計算ソフトExcel、データベースソフトAccess、プレゼンテーションソフトPowerPointの操作を学びます。下記の表のように、授業の終了後の休業期間に有料資格対策講座を設けて、試験対策を万全にしています。実際、マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト試験の合格率は、Word、Excel、PowerPointはほぼ100%となっており、より難しいExcelエキスパート（上級）でも90%以上の合格率を上げています。

Word、Excelなどのアプリケーションソフトの操作技能は、将来、営業や事務、販売などの職に就く人達が実社会で即戦力として活躍できるようにする為のものです。営業ではPowerPointを使ったプレゼンテーションは当たり前で、さらにExcelによる販売分析やAccessによる顧客データ管理など、より高度な処理を行えることが必要になっていきます。企業に就職してから覚えるのではとても間に合わないので、ExcelエキスパートやAccessといったより高度な資格取得を勧めています。

企業の一般社員でもアプリケーション操作だけでなく、幅広い情報通信活用能力が求められてきています。企業が社員の情報通信活用能力を計る基準としてパソコン検定（P検）を用いるケースが増えています。P検には6～1級までの等級があり、P検4級がスタンダードな位置づけをされていますが、一つ上のP検3級の資格取得ができるようP検3級資格対策講座を開催しています。P検3級検定試験の合格率は90%程度の実績を上げています。

さらに、システムエンジニアなどの情報系の専門職を目指す人の為には、国家資格である初級システムアドミニストレータ（シスアド）の資格対策講座を用意しています。初級シスアドの資格を取ることで、文科系出身でも工学系が多く採用される情報系専門職に就く道が開かれることになります。また、経営学の素養の上に高度な情報の知識・技術を持った人材が社会に輩出されることで、IT経営やITベンチャーの分野での活躍が期待されるでしょう。

Pick Up 経営学部で実施される情報系資格対策講座

(1) マイクロソフト・オフィス・スペシャリスト資格対策講座

ソフト名	内容	関連科目	講習期間
Word	文書作成ソフト Wordの操作	情報リテラシーⅠ (1年次第1学期)	3時間×6日間
Excel	表計算ソフト Excelの操作	情報リテラシーⅡ (1年次第2学期)	3時間×6日間
Excel エキスパート(上級)	表計算ソフト Excelの進んだ操作	データ解析 (2年次通年)	4時間×6日間
Access	データベースソフト Accessの操作	情報システム (3年次通年)	4時間×6日間
PowerPoint	プレゼンテーションソフト PowerPointの操作	英語、ゼミなど	3時間×6日間

(2) その他の情報系資格対策講座

講座名	関連科目	講習期間
パソコン検定(P検)3級試験対策講座	情報処理論	4時間×7日間
初級システムアドミニストレータ試験対策講座	情報系科目	3時間×14日間

Passages

北海学園大学 経営学部

豊平シンクタンクの内側

北海道・日本・世界に向けて、「経営学」の新機軸を打ち出しつづけるシンクタンク、北海学園大学経営学部。「知の創造と活用」のコンセプトのもと、多くの学生が学業・研究だけではなく、将来を見据えてさまざまな資格の取得に取り組んでいます。どのような資格を獲得しようと、どのような準備を進めているのか。その実態を探るべく、学生たちにアンケートを実施しました。



①まさよ ②小樽潮陵高校 ③Microsoft Office Specialist (Word, Excel)、英検 ④TOEIC、TOEFLを受験したいです。それと漢検。⑤今は勉強してませんが、これからTOEICなどの勉強を始めようと思います。⑥英語をもっと勉強していきたいです。



①まっち ②札幌新川高校 ③Microsoft Office Specialist (Word2002, Excel2002) ④Excel Expert, Power Point, TOEICはこれから受けていく予定。⑤特になし ⑥日本国内だけでなく海外との取引のある企業で働くこと。分野は模索中。



①スー ②札幌稲雲高校 ③MOUS一般 (Excel, Word) ④認定心理士, FP ⑤FP技能検定3級の問題集で勉強している。⑥自分で何か事業をおこしたい。



①みき ②札幌丘珠高校 ③マイクロオフィススペシャリスト (Word2002一般, Excel2002上級)、TOEIC ④TOEIC、色彩、旅行 ⑤TOEIC→英会話学校に通っている。⑥広告関係の仕事に就きたい。



①まる ②札幌稲雲高校 ③ワープロ2級、表計算3級、英検準2級、数検準2級 ④簿記、パソコンの検定 ⑤独学で簿記の勉強をしている。パソコン教室に通っている。⑥税にかかわった仕事。



①特になし ②千歳高校 ③コンピュータ、簿記検定など ④日商簿記2級、会計関係など ⑤特になし ⑥簿記や会計の資格や知識の活かせる仕事。



①かなこ ②札幌国際情報高校 ③全商簿記1級、全商英語検定2級、英語検定3級 ④日商簿記、建設簿記 ⑤簿記検定を独学で。⑥未定



①なぎ ②栗山高校 ③全商簿記検定3級、全経簿記検定3級、ワープロ検定2級、英検3級 ④TOEICうける予定あります。⑤独学!!で簿記の勉強。⑥留学したい。



①まる ②札幌北商業高校 ③全商の検定 (簿記1級、情報処理2級、ワープロ1級)、日商簿記検定3級、全経電卓検定1級、札商簿記検定1級、漢字能力検定2級 ④英語、教職、日商簿記検定1級 ⑤教師の資格を得るため、教職の授業を受けています。⑥具体的には未定なので、これからの大学生活で色々な道を模索していきたいです。例えば、留学など...



①特になし ②札幌北商業高校 ③ワープロ、情報処理、全国商業英検、簿記 (会計・工簿)、漢字検定 ④日商簿記検定1級、英語 ⑤英語の検定が欲しく、私は会話が弱いので、コミュニケーションの授業をとっています。⑥具体的には決まっていません。英語に強くなって会話ができるようになりたいです。



①特になし ②札幌国際情報高校 ③英検準2級、計算技術検定3級 ④日商簿記3級・2級、Microsoft Office Specialist (ワード、エクセル一般)がとりたいです。⑤日商簿記3級の勉強を自分でしています! ⑥パソコンをもっと使えるようになって、それを活かせる仕事に就きたいです。



①しぶ ②札幌国際情報高校 ③珠算1級、全商簿記1級、暗算式段、初級システムアドミニストレータ、英検3級 ④TOEIC、英検、日商簿記 ⑤専門学校の簿記テキストをもらった。⑥まだわからない。



①あや ②札幌月寒高校 ③日商簿記3級、MOUS(WORD、EXCEL上級) ④TOEIC、シスアド、日商簿記2級 ⑤WS-CとR&P-Aを、TOEICの事を考えてとってます。 ⑥ブルジョアになりたい。



①まささん ②札幌新川高校 ③特になし ④簿記2級、TOEIC ⑤簿記とパソコンの資格を独学で。 ⑥公務員



①特になし ②札幌日本大学高校 ③英検準2級、中国語検定3級 ④英検2級以上、中国語検定準2級以上、TOEIC、MOUS(Excel、Word両方上級)、通関士資格 ⑤通関士資格→通信講座、中国語検定→自主勉強中、日商簿記→自主勉強中 ⑥通関士を目指しています。海外と関わる仕事がしたいです。



①特になし ②藤女子高校 ③簿記、Excel、Word ④TOEICやTOEFLは是非挑戦したいです。 ⑤簿記2級→問題集等を用いて勉強中、TOEIC、TOEFL→総合実践英語などを履修し、個人的にも勉強中。 ⑥英語を活かせる仕事に就きたい。まだまだ未熟な英語力をこれから大学生活で伸ばしていきたいです!! はるこ先生、よろしくお願いします!!



①あづ、あーさ ②札幌平岸高校 ③マイクロソフトオフィススペシャリスト(WORD一般、EXCEL一般、EXCEL上級) ④カラーコーディネーター、TOEFL ⑤カラーコーディネーターのテキストで勉強中…。 ⑥3年生が終了したら留学したいです。



①特になし ②室蘭栄高校 ③マイクロソフトオフィススペシャリスト(Word、Excel)、TOEICやTOEFLはまだ受けたことがないです。 ④簿記、英検もしくはTOEIC、認定心理士 ⑤認定心理士に關係する授業は受けてます。簿記とTOEICはこれから受ける予定。 ⑥考え中。



①トシ ②札幌新川高校 ③特になし ④簿記検定などの会計の資格 ⑤簿記の検定を受けるので、自宅勉強している。 ⑥公務員もしくは企業でマーケティングの仕事をしたい。



①クロ ②恵庭北高校 ③P検3級、マイクロソフトオフィススペシャリスト(ワード)、FP技能士3級 ④マイクロソフトオフィススペシャリスト(エクセルエキスパート)、日商簿記3級、シスアド初級、カラーコーディネーター3級 ⑤大学が長期休暇に主催する講座で勉強します。 ⑥理想の自分に近づきたい。いつも心にゆとりとやさしさをもって生きたい。



①みえ ②帯広南商業高校 ③特になし ④教職を取得(情報・商業)、認定心理士 ⑤漢検も頑張っています。「目指せ1級」って感じで、今は2級を勉強中です。 ⑥リストラの心配がなく、給料もよく、人生設計しやすい仕事につき、やりがいを感じれるところで働いていきたい。国内でも外でもいいから、あと、自分が成長していると感じれる仕事がいい。



①特になし ②瀬棚商業高校 ③コンピュータ、簿記など ④英語、会計関係 ⑤あまりしてません。 ⑥会計関係



①特になし ②苫小牧総合経済高校 ③全商1級(簿記、コンピュータ利用技術、情報処理、ワープロ、電卓、珠算)、日商簿記2級、全経簿記1級 ④日商簿記1級、基本情報技術者試験 ⑤簿記に関しては、それに関係する授業を履修している。 ⑥今現在は教員を目指している。



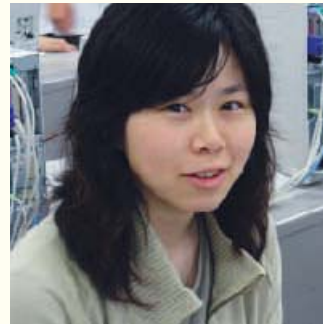
①ゴッチ ②札幌国際情報高校 ③旧MOUS(WORD一般、P.P.総合)、簿記3級 ④TOEIC730以上、旧MOUS(EXCEL上級、ACCESS)、簿記2級、販売士検定3級、FP技能士3級、初級シスアド、宅建、中小企業診断士、認定心理士 ⑤販売士検定3級を就職部主催の講座で。 ⑥ゼネラルマネジャーになりたい。



①将太郎 ②札幌商業高校 ③エクセル一般、ワード一般、全商ワープロ2級、全商会計1級、札幌工業簿記1級 ④日商会計2級、エクセル上級、ワード上級 ⑤会計や簿記などの授業を受けている。 ⑥簿記やパソコンなどを活かす仕事がしたい。



①でっちゃん、でっち ②札幌大谷高校 ③MOUS試験(Word一般、Excel一般、Excel上級) ④簿記3級、VBA関係の資格 ⑤専門学校に通って、簿記3級講座を受けている。 ⑥コンピュータに強い人になって、就職する。












①特になし ②千歳高校 ③MOUS(Word、Excel)、英検準2級、珠算・暗算2級 ④簿記、認定心理士 ⑤認定心理士取得のための授業を受けている。 ⑥未定



①特になし ②旭川商業高校 ③高校時に全商の簿記・情報処理、ワード・エクセルの資格をとりました。 ④会計、情報など ⑤日商簿記2級以上の取得を目指して、簿記の授業を受けている。 ⑥就職すること。

経営学部では、こんな資格にチャレンジできる！

○ 教育課程において取得できる免許・資格 経営学部を卒業するために必要な通常の課程に加えて、特定の科目を履修することで取得できる免許・資格です。一部、課程を修了した後に一定の実務経験を必要とする資格もあります。

<p>教育職員一種免許状</p>	<p>経営学部では、高等学校の教員免許を取得できます。経営学科では「公民」と「商業」、経営情報学科と二部経営学科では「商業」と「情報」というように、学科により取得できる免許の教科が異なります。実際に教員になるには、免許取得後に各都道府県の教育委員会等が実施する教員採用試験に合格する必要があります。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立高校の教員 ・私立高校の教員 など
<p>司書・司書教諭</p>	<p>図書館の資料を管理する司書の資格は、大学卒業に必要な単位を習得し、かつ所定の科目を履修することで取得できます。実際に司書になるには、卒業後に各図書館の採用試験に合格する必要があります。また、教職課程と同時に所定の科目を履修することで、学校の図書室の資料を管理する司書教諭の資格を取得することもできます。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立図書館の司書 ・大学図書館の司書 ・高校の司書教諭 など
<p>社会教育主事</p>	<p>社会教育主事は、自治体の教育委員会に置かれる職員で、生涯教育をはじめとする社会教育を行う人々への専門的技術的な助言・指導に当たります。大学卒業に必要な単位を習得し、かつ所定の科目を履修した上で、卒業後に社会教育主事補などの職務経験を1年以上経ることで、資格を取得することができます。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体の教育委員会職員 ・生涯学習センターなどの公共施設の職員 など
<p>学芸員</p>	<p>学芸員は、博物館や美術館などで資料の収集・管理・展示にあたる専門職員です。経営学部では、大学卒業に必要な単位を習得した上で所定の科目を履修することで、卒業時に学芸員の資格を取得することができます。実際に学芸員として活躍するには、卒業後に各施設の採用試験に合格する必要があります。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館、美術館の職員 ・文化財センターなどの公共施設の職員 など
<p>経営学部だけで取得可能! 認定心理士</p>	<p>認定心理士は、日本心理学会が「心理学の専門家に必要な標準的基礎学力と技能を修得している」と認定した人に与える資格で、北海学園大学では経営学部だけで取得できます。所定の単位数の心理学系科目を習得し、日本心理学会に申請することで資格を得られます。就職のほか、大学院進学時にも心理学の知識量を示す証明となります。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心理カウンセラー ・心理学系の大学院進学 など
<p>日商簿記検定2級・3級</p>	<p>企業の日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする簿記の能力を証明する資格です。企業の経理事務に必要な知識だけでなく、基礎的な経営管理能力も身につくことから、多くの企業が社員に簿記検定の受験を勧めています。また、税理士資格など、他の資格と組み合わせでのキャリアアップも有効です。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業の経理、会計担当者 ・会計事務所職員 など
<p>ファイナンシャル・プランニング技能士 2級・3級</p>	<p>多様な金融商品の知識を活かして、個人の資産に応じた貯蓄・投資等のプランの立案・相談をするのが、ファイナンシャル・プランニング技能士です。預貯金や保険、ローンなど、さまざまな金融商品を活用して個人が資産を運用するニーズは今後ますます大きくなると考えられているため、注目度の高い資格と言えます。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独立開業 ・金融機関、保険会社職員 など
<p>宅地建物取引主任者</p>	<p>宅地や建物などの不動産の権利移転に伴う取引業務を行うことができる宅地建物取引主任者資格（宅建資格）は、不動産業界では必須とも言える資格です。また、金融機関が融資をする際にも宅地建物取引の知識が必要となることが多いため、金融業界でも宅建資格を持っている人材は非常に重視されます。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不動産関連企業の職員 ・住宅メーカー、建設会社職員 など
<p>販売士検定3級</p>	<p>販売士検定では、豊富な商品知識や顧客に配慮した接客技術を用いて、ニーズにあった商品を提供する力が問われます。資格保持者は、多様化する顧客のニーズを的確に捉え、商品の開発や仕入、販売、物流などを効果的に行うことができる「販売のプロ」として認められ、流通業界など多くの分野での活躍が期待されます。</p>		<p>進路イメージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小売業の販売員、売場責任者 ・百貨店、専門店の職員 など





Attention! 

下記の他、北海学園大学就職部が全学の学生を対象に「資格取得講座」を実施しています。
「TOEICテスト」、「秘書技能検定」、「カラーコーディネーター検定」など、多彩な資格取得に向けたサポートが受けられます。

○ 経営学部で学ぶ知識を取得準備に活かせる資格 経営や情報技術に関する資格です。これまでも、多くの経営学部生が学習の成果をキャリアアップに活用してきました。

公認会計士	企業の財政状態や経営状態が記された財務諸表が適正かどうかをチェックし、公正な立場から指導やアドバイスをする会計監査という業務を行える資格が、公認会計士です。資格を取得した人には、企業経営のコンサルタントとしての役割が期待されるほか、専門知識を活かして独立開業する道も用意されています。		進路イメージ ・独立開業 ・企業の会計責任者 など
税理士	税に関するプロフェッショナルとして、複雑な税体系を把握する豊富な知識を活用しながら、個人や企業の納税手続きを代行したり助けたりするのが、税理士の業務です。会計に関する資格を組み合わせることでキャリアアップを図ることができる上に、税理士事務所を独立開業して活躍することも考えられます。		進路イメージ ・独立開業 ・企業の税務責任者 など
不動産鑑定士	不動産鑑定士は、地域の環境や諸条件を考慮して土地や建物の適正な価値を判断し、その持ち主に対して不動産の有効利用についてアドバイスをする、不動産の適正利用についてのエキスパートです。不動産業界はもちろん、土地や建物の取引に関わる信託銀行や保険会社でも、非常に重視される資格です。		進路イメージ ・独立開業 ・不動産関連企業の職員 ・金融機関、保険会社職員 など
中小企業診断士	中小企業診断士とは、中小企業の経営状態を診断し、問題点を明らかにして助言を行うプロフェッショナルのことです。この資格を持っていれば、一般的な経営コンサルティングのほかに、国や自治体の補助金交付などに伴う公的な経営診断を行うこともできます。ビジネスの世界での幅広い活躍が期待できる資格と言えます。		進路イメージ ・独立開業 ・経営コンサルティング会社の職員 など
社会保険労務士	人事・労務に関する法令などの専門知識を駆使して、各種社会保険の申請書類の作成や、雇用に関わる問題への相談業務を行うのが社会保険労務士です。女性の社会進出や労働形態の多様化など、人事・労務を取り巻く状況が大きく変化しつつある現代社会の中にあって、ますます注目度が高まりつつある資格です。		進路イメージ ・独立開業 ・企業の人事管理担当者 など
基本情報技術者	基本情報技術者の試験では、コンピュータのソフトウェア開発や、情報システムの保守・運営に関する技術が問われます。合格には情報処理のプログラムを組み立てる能力が必要なため、プログラマーやシステムエンジニアを目指す人が多く挑戦します。学生の実験者も多く、IT業界への就職では特に重要視される資格です。		進路イメージ ・システムエンジニア ・ソフト開発プログラマー ・IT関連企業の職員 など

情報系資格

情報系資格 マイクロソフト・オフィス・ スペシャリスト	マイクロソフト社の「Microsoft Office」に含まれるアプリケーションソフトを、どれだけ正確に使いこなせるかを評価する資格試験で、「MOUS検定」の愛称で親しまれています。「Word」や「Excel」などソフトごとに科目が設定され、世界に通用するITスキル資格として注目されています。		
情報系資格 パーソナルコンピュータ利用 技術認定試験3級	1983年から実施されているパソコンの操作技術の認定試験で、就職や入社後の昇進の際に人材を評価する指標として長く信頼を置かれてきました。試験では、代表的なソフトウェアや各種周辺機器の使用、ホームページの作成技術など、パソコンを総合的に活用する技術が中心的に問われます。		進路イメージ ・システムエンジニア ・IT関連企業の職員 ・企業などの情報処理担当者 など
情報系資格 システムアドミニストレータ 初級	情報システムを構築・運用してさまざまな業務をスムーズに進める技術が問われるシステムアドミニストレータ（シスアド）試験。合格者はITのスペシャリストとして認定され、多くの企業でシスアド合格者への報奨制度が設けられるなど、キャリアアップや就職に有利な資格として広く認知されています。	